

# 平成31年度重点取組方針（案）

## 1 基本方向

- (1) 本県の最重要課題である人口減少の克服や地方創生の実現に向け、本県の未来を切り拓いていくためには、教育分野における取組についても、一層推進していくことが重要。
- (2) このため、明治150年を契機として、本県の未来を担う人材の育成や、高校生・大学生等の若者の県内就職や定着の促進に繋がる取組を、県内の企業や大学等とも連携して進めることが必要。
- (3) さらに、いじめの防止、学校における働き方改革の推進、インクルーシブ教育システムの構築等が重要。
- (4) このため、平成31年度は、地域や本県産業を担う人材の育成や県内定着を促進する取組をさらに強化するとともに、諸課題に対応するための教育環境の整備・充実を推進。

## 2 重点取組事項

### (1) 明治150年を契機とした地域や本県産業を担う人材の育成

- ① ふるさとを愛し、未来のやまぐちで活躍する人材を育成するため、学校と地域が連携・協働したふるさと学習や、大学や企業等との連携を推進するとともに、こうした人材を育てる教員を育成
- ② 県内企業が求める産業人材を育成するため、地域や産業界と連携した実践的な職業教育を推進
- ③ 社会全体で子どもの育ちを支える環境づくりを推進するため、県立高等学校へのコミュニティ・スクール導入や学校や地域の課題解決に向けた企業・大学等との連携強化など、コミュニティ・スクールを核とした地域連携教育を拡大・充実

- ④ 児童生徒が時代の変化に対応し、自らの未来を主体的に切り拓いていけるよう、外国語教育や教育の情報化の充実など確かな学力の育成に向けて、新学習指導要領に対応した教育を推進
- ⑤ 一人ひとりのキャリアステージに応じて求められる能力・スキルを身に付けることができるよう、リカレント教育を推進

## (2) 若者の県内定着の促進

- ① 若者の県内就職に向けて、県内企業の情報発信や、県立高校への「県内就職促進統括マネージャー」の配置、大学生・企業のニーズに沿ったインターンシップの実施、就職支援協定締結大学等との連携強化、「COCプラス」や「大学リーグやまぐち」との連携を促進
- ② 若者の職場定着に向けた研修やセミナー、キャリアカウンセリングを推進
- ③ 高校生が主体的な選択により行う県内大学等への進学を支援するため、県と大学等との連携強化や高大連携による相互交流を推進

## (3) 教育環境の整備・充実

- ① 児童生徒が安心して学習やその他の活動に取り組むことができるよう、いじめの未然防止や早期発見・早期対応、相談・支援体制を充実
- ② 子どもたちの豊かな学びを支える教育環境の充実を図るため、学校における働き方改革を推進
- ③ 障害のある幼児児童生徒の自立と社会参加を促進するため、障害がある者となない者が共に学ぶインクルーシブ教育システムを充実
- ④ 様々な入学動機や学習歴を持つ生徒の多様な学びのニーズに対応するため、多部制定時制高校の設置を推進
- ⑤ 多発する地震等の災害に備えた安心・安全な学校づくりを推進